日本橋・べったら市　2026

中央区の小学4〜6年生限定

こどもべったら PR隊

参加無料

江戸から続く文化財（ぶんかざい）や、このまちの歴史・文化を楽しく学ぼう！

べったら市とは

江戸時代、商人たちが恵比寿講（えびすこう）をお祝いする前の日に、寶田恵比寿神社（たからだえびすじんじゃ）の前でお店を開いたのが始まりです。
今では「べったら漬（づけ）」のお店を中心に、約400〜500軒のお店が並ぶにぎやかなお祭りです。

見るだけじゃない。学んで、体験して、こんどは自分のことばで伝えよう。



1 学ぶ

江戸から続く文化財や、
べったら市の歴史をクイズで楽しく学ぶ



2 体験する

べったら漬を食べくらべたり、
提灯（ちょうちん）飾りなど祭りの準備を見学



3 伝える

自分のことばで、
べったら市のよさをお客さんに伝える

体験の内容と当日の流れは裏面へ！





参加できる人
中央区内に在住・通学している
小学4〜6年生のお子様と保護者

人数
親子10組
（先着順）

参加できる条件
事前講座とべったら市当日の
両日とも参加でき、漬物の食べくらべを楽しめること

参加費
無料

お申し込みはこちら

申込スタート：9月15日（火）

二次元コードから申込フォームに進んでお申し込みください。
※申込みは先着順です。

Edo Tokyo

主催
中央区・港区
江戸の文化財活用推進協議会

お問い合わせ先
tokyo-edo-bunkazai@jtb.com

この事業は、公益財団法人東京観光財団の「観光まちづくりにおける江戸の文化財等の活用促進事業」を活用して実施しています。

「こどもべったらPR隊」参加ガイド

2日間でやること・行く場所・気をつけることをまとめました。



① ② 事前講座　学ぶ・体験する

めざせ！べったら市博士　10月11日（日）　10:00〜11:30

はじめの説明	今回のイベントについて紹介します。
べったら市の歴史クイズ	べったら市保存会（ほぞんかい）の方から、江戸から続く文化財やお店のしごとを、3択や○×のクイズで楽しく学びます。
べったら漬の食べくらべ	べったら漬とほかの大根の漬物を食べくらべ、見た目・におい・あまさのちがいをシートに書きとめます。
PR隊に任命（にんめい）！	べったら市について学んだら、いよいよ「こどもべったらPR隊」に任命！
祭りの準備を見学	提灯（ちょうちん）飾りなど、ふだんは見ることのできない祭りの準備の様子を間近で見学します。

会場と行き方

会場　**堀留町区民館**
東京都中央区日本橋堀留町1丁目1-1

行き方　東京メトロ日比谷線「人形町駅」から徒歩約3分
都営浅草線「人形町駅」から徒歩約3分



食べくらべについて

事前講座では、べったら漬などの漬物を試食・食べくらべします。漬物に興味があり、食べくらべを楽しめる方におすすめのプログラムです！

③ べったら市当日　伝える

お祭りの一員になろう　10月19日（月）　16:00〜17:00

・べったら市のお店で、お客さんを案内する
・べったら市やべったら漬のよさを、自分のことばで伝える

当日の流れ

1 集合 受付 → 2 PR・案内活動 べったら市のよさを伝える → 3 解散

※集合場所は、参加が決まったあとにお知らせします。

おうちの方のつきそいをお願いします

べったら市の当日はとても混みあいます。参加するときは、かならずおうちの方といっしょに行動してください。子どもがお金のやりとりや食べものを直接あつかうことはありません。

参加特典

プレゼント！

「べったらPR隊」
オリジナル缶バッジ



べったら市当日につけて、お祭りを盛り上げよう！

※2日間参加したみなさんにお渡しします。

おうちの方へ

写真・記録	当日の様子を写真や動画で記録し、ウェブサイトなどで紹介することがあります。撮影を希望されない場合は、受付時にお申し出ください。
内容の変更	天気や会場の都合などにより、イベントの内容が一部変更になる場合があります。
交通費	会場までの交通費は参加される方のご負担となります。
個人情報の取扱い	お申し込みでいただいた個人情報は、このイベントの運営とご連絡のためだけに使用します。

主催　中央区・港区 江戸の文化財活用推進協議会　／　お問い合わせ　tokyo-edo-bunkazai@jtb.com

Edo Tokyo